

「水辺の小さな自然再生」事例紹介

記入年月 2018年11月

都道府県名	北海道		河川名	豊平川						
事例タイトル	川幅を広げてサケの産卵環境を改善(2016)									
写真										
水系名/河川名	石狩川水系/豊平川		場所	北海道札幌市						
位置情報 (緯度経度)	43.017732,141.353101		活動開始年	2016年						
活動概要 (経緯・目的等)	札幌ワイルドサーモンプロジェクト (SWSP) は、札幌を流れる豊平川で、先住民アイヌの伝統や市民による「カムバックサーモン運動」の精神を尊重しつつ、この地域の生物多様性を重んじ、科学的知見に基づく順応的管理手法によって市民とともにサケの野性味を向上させることを目指している。この活動のひとつとして、2015年よりサケの産卵環境の改善する取り組みを行っています。									
再生の手法	簡易魚道		簡易水制 (巨石・ブロック)		バープ工 (上向き水制)		石倉かご・竹蛇籠		植生ロール・ポット	
	魚道改良		たまり・わんど造成		河床攪乱	○	その他 (記述)		河道拡幅	
実施体制 (活動の担い手)	市民・市民団体	○	河川管理者 (国)	○	河川管理者 (都道府県)		河川管理者 (市町村)		河川管理者以外の地元自治体	
	大学・研究機関	○	学校 (小中高)		企業	○	その他 (記述)			
工夫した点	<ul style="list-style-type: none"> 札幌河川事務所より工事現場付近で重機を使った産卵環境創成の提案を受けた。 現場は流れの速い瀬の環境だったため、川幅を広げ、水深の浅い、緩やかな環境を作った。 施工後の産卵床調査を実施し、効果を検証した。 改善場所や範囲が限られていたが、与えられた範囲の中で効果的なことを考えて実施した。 									
今後の課題	<ul style="list-style-type: none"> 重機を借りることにより、造成した範囲は30m×5m、耕起した深さは約30cmで、前年より広い範囲となった。 サケは産卵せず、新たな産卵場とはならなかった。 実施場所はサケの産卵範囲ではあったが、護岸工事現場の近くという制約があったが、サケの産卵適地で行えたら、効果が出やすいと考える。 									
効果 (直接的な効果・間接的な効果)	<ul style="list-style-type: none"> 札幌河川事務所の協力があり、工事業者である新太平洋建設(株)に参加していただくことができた。 マスコミの取材や市民フォーラムでの報告によって、市民の関心が増した。 									
関連URL等	札幌ワイルドサーモンプロジェクト https://www.sapporo-wild-salmon-project.com/									